

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年10月7日(2010.10.7)

【公開番号】特開2009-72236(P2009-72236A)

【公開日】平成21年4月9日(2009.4.9)

【年通号数】公開・登録公報2009-014

【出願番号】特願2007-241658(P2007-241658)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月23日(2010.8.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種類の図柄を施した図柄帯が付された可動表示体を複数有した図柄変動表示装置を備え、前記図柄変動表示装置は前記可動表示体に付された図柄帯上の図柄を所定個数分の図柄群として前記図柄変動表示装置内の所定箇所に表示可能とする図柄表示部を有し、

遊技媒体の投入と遊技者の始動操作とにより予め決められた複数の当選役及びハズレ役の中からいずれかを選び出す内部抽選を行うとともに、複数の前記可動表示体の変動を開始させ、全ての前記可動表示体の停止操作が受け付けられると、前記図柄表示部に 1 回のゲームの結果を表示する遊技機であって、

前記可動表示体の回転を個々に停止させるべく個々の前記可動表示体について前記停止操作を受け付けることの可能な複数の停止操作手段と、

前記複数の停止操作手段にて停止操作が受けられると、前記停止操作の受け付けられた当該可動表示体ごとに前記内部抽選の結果に基づいて前記可動表示体の変動停止を制御する可動表示体停止制御手段と、

前記図柄表示部に表示される所定個数分の図柄群を複数の前記可動表示体にまたがって見た場合に、各々の前記可動表示体について少なくとも 1 つの図柄を選び出してできる組み合わせのうち、前記当選役に対応する図柄の組み合わせが表示されたときにその組み合わせが有効とされる表示位置を有効表示位置とし、

全ての前記可動表示体が停止状態となると、前記有効表示位置に前記当選役に対応する図柄の組み合わせが表示されたか否かを判定する表示図柄判定手段と、

前記表示図柄判定手段により、前記有効表示位置に前記当選役に対応する図柄の組み合わせが表示されたと判定された場合、前記当選役に対応する所定の遊技特典を付与する遊技特典付与手段と、

遊技機の外部に向けて複数の演出表示態様を表示する表示手段と、

前記表示手段により所定の演出表示態様を実行させる演出表示態様制御手段と、を備え、

前記表示手段は、

前記複数の演出表示態様の一つとして、前記当選役の種別を表示可能な当選役種別表示部をさらに有し、

前記複数の当選役には、

所定期間にて遊技価値の付与される機会を増加させた特別遊技状態に遊技状態を移行させる契機となる特別当選役、及び、1回のゲームの結果として遊技価値の付与を伴う遊技特典に対応する付与役、のうちいずれか一つのみが成立する単独当選役と、前記特別当選役及び前記付与役が共に成立する共有当選役と、が含まれるとともに、

前記付与役には、少なくとも、当該遊技特典として付与される遊技価値の総数が段階的に異なる複数の付与役がさらに含まれており、

前記複数の付与役の全ては前記単独当選役と前記共有当選役いずれにもなりうるとともに、

前記全ての付与役の各々は、前記共有当選役となる割合が、前記付与役に対応する遊技特典として付与される遊技価値の総数に対応して増加しており、

前記当選役種別表示部は、

1回のゲームの結果として、前記いずれかの当選役に対応する図柄の組み合わせが表示された場合、当該当選役の種別を表示するとともに、付与される遊技価値の総数と当該付与される遊技価値の総数に対応して増加する前記共有当選役となる割合とが示唆される表示態様で、各当選役の比較表示を行う当選役比較表示制御手段をさらに備え、

前記当選役比較表示制御手段は、

当該当選役によって付与される遊技価値の総数が段階的に大きくなるほど、前記特別当選役に当選している期待度が高い前記期待度表示態様にて前記当選役の比較表示を行うことを特徴とする遊技機。

#### 【請求項2】

前記複数の当選役には、改めて遊技価値を掛けることなく当該ゲームの掛け数が次のゲームに持ち越される再遊技役がさらに含まれており、

前記再遊技役は前記単独当選役と前記共有当選役いずれにもなりうるとともに、前記共有当選役となる割合が、前記全ての付与役のいずれに比べても最も低くなっており、

前記当選役比較表示制御手段は、1回のゲームの結果として、前記再遊技役に対応する図柄の組み合わせが表示された場合、当該当選役の種別を表示するとともに、当該ゲームにて付与される遊技価値がないにも拘らず前記共有当選役となる割合を期待度表示態様に変えて各当選役の比較表示を行う

請求項1に記載の遊技機。

#### 【請求項3】

前記当選役比較表示制御手段は、1回のゲームの結果として、前記特別当選役に対応する図柄の組み合わせが表示された場合、当該当選役の種別を表示するとともに、当該ゲームにて付与される遊技価値がないにも拘らず、他の全ての期待度表示態様に比して最も高い期待度表示態様にて各当選役の比較表示を行う

請求項1または請求項2のいずれかに記載の遊技機。